「竹田綜合病院医学雑誌」投稿規定

本誌は竹田綜合病院の機関誌として年1回発行する。

Ⅰ〈投稿者の資格〉

本誌の投稿者の資格は、当院職員及び当院関係者（共同研究者を含む）、及び編集委員会にて依頼または承認された者とする。

Ⅱ〈原稿の種類〉

原稿は、医学・医療・看護学に関する原著、症例報告、短報、看護研究、業績など、他誌に未発表の邦文のみとする。

Ⅲ〈原稿および記載方法〉

1．原稿はA4用紙に横書きで作成する。
　論文には要旨（abstract）400字以内を添付する。

2．原稿には、標題名、著者名（ローマ字による著者名も併記）、所属、Key Words（3個以内）を記す。

3．本文は原則として、緒言、対象・方法、結果、考察及び文献の順を基本とし、図表をつける。尚、これらの項目のうち適宜省略してもかまわない。症例報告などはその限りではない。

4．原稿の提出は、印刷した原稿と電子データの両方を提出する。

5．原稿枚数は原則として、20枚以内（文献、図表、写真を含む）とする。

6．論文の採否は、編集委員会が指名した査読者による査読を経た上で、編集委員会で決定する。

7．様式

1）文字の規定

・数字・欧文には半角英数を使用する。

・カタカタ文字は全角を使用する。

・句読点は句点（。）読点（、）を使用する。

2）図表・写真の規定

・図表には標題・番号を付す。図表の説明を記載する。

・本文中の該当箇所にも図・表番号を明記する。

・図表はjpegまたはExcelで保存し、電子データで提出する。

・Word・Excel・PowerPointで使用した写真は全て画像データ（jpeg）で提出する。

・写真は白黒・カラーを指定する。

3）略語を用いる場合には、初出時に正式表記を併記する。

8．文献

1）文献は、論文の引用箇所の右肩に1）2）番号を付ける。文献欄には引用順に列記する。

2）著者がグループ研究などで多数の場合には3名とする。4名以上の場合には3名までを列記し以下を「他」「et al」とする。

3）英文雑誌の略記は「Index Medicus」の省略法に準拠する。

4）邦文雑誌の略記は「医学中央雑誌」の省略名に準拠する。

Presented by Medical*Online

文献記載例

〈雑 誌〉

著者名：論題．雑誌名　年号（西暦）：巻：頁数．の順で記載する。

［例］

1）中尾佳永，久保勇記：特発性上行大動脈破裂の1例．胸部外科　2018：71：701－704.

2）Yi－Sheng Chou，Chun－Yu Liu，Wei－Ming Chen，et al：Follow－up after primary treatment of soft tissue sarcoma of extremities：impact of frequency of follow－up imaging on disease－specific survival．J Surg Oncol　2012：106：155－161.

〈単行本〉

著者名：論題名、編者名、書名、版数、出版地、出版社、発行年、頁数．の順に記載する。

［例］

1）森　雅亮：若年性特発性関節炎、日本リウマチ財団教育研修委員会、リウマチ病学テキスト、第2版、東京、診断と治療社、2016、137－141.

2）Asha NC，Mark SC，Thomas JP：Pulmonary Disorders，Maxine AP Current Medical Diagnosis & Treatment2018，McGrawHill，2018，246－327.

〈電子文献〉

著者名．論題．［引用日］．URL

［例］

1）厚生労働省：平成26年（2014）患者調査の概況．［引用日2018－8－30］
https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/kanja/14/

9．校正

1）校正は編集委員と著者校正の三校とする。校正時の加筆・訂正は原則として認めない。

2）用語・仮名づかいは統一のため編集の際に訂正することがある。

10．倫理性への配慮と個人情報保護

論文は必ず倫理性に配慮されたものとする。検査結果や顔写真などの患者情報の記載は、個人情報保護に十分配慮する。

11．掲載論文の著作権は、一般財団法人竹田健康財団 竹田綜合病院に帰属する。

附則　本規定は平成13年（2001年）12月28日より施行する。

令和 5年（2023年）9月 4日一部改訂

Presented by Medical*Online